

# ハンドボール No. 19

Japan  
Handball  
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会
- 地区大会

- 成年男子
- 成年女子
- 少年男子
- 少年女子

試合 番号	b
----------	---

年月日	2018 年 9 月 13 日 (木)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

## 公 式 記 録 用 紙

A	兵庫県										宮城県										B					
	都道府県 福井県		市町村 永平寺町		会場 北陸電力福井体育館フレアコート		回戦 1回戦																			
前半	A 14	B 8	最終 結果	A 23	B 16	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mTC		A	B											
7mT得点/総数		A 1/1	チームタイムアウト						チームタイムアウト			B 1/1	7mT得点/総数													
			1 26:14	2 24:39	後 3				1 17:01	2 12:36	後 3															
No.	兵庫県						G	W	2'	2"	D	DR	No.	宮城県						G	W	2'	2"	D	DR	
1	山崎 菜月												1	柏木 咲希												
2	口田 安美菜						1						2	大友 愛梨						2	1					
3	大西 穂花						4						3	柿崎 花純						2						
4	立石 恋菜						4						4	加藤 杏菜						3	1					
5	岩崎 夢果						5						5	菅野 なるみ						5						
6	杉本 七海						2						6	今野 朱音												
7	石田 麗音						5						7	杉本 菜々美						2	1					
8	小池 桃佳												8	杉本 瑠菜												
9	今堀 もも												9	庄司 彩乃						2						
10	三谷 楓佳						2						10	平野 未来												
11	鈴木 美奈子												11	山口 里菜												
12	名倉 愛奈												12	佐藤 玲愛												
役員A	大崎 俊人												役員A	森 順一												
役員B	野路 良子												役員B	鈴木 美幸												
役員C	内橋 静												役員C	橋沼 美幸												
役員D													役員D													
A	チーム役員A署名																				B					
特記事項																										

レフェリー	野川 早苗	磯前 記世		
T.D.	行田 潤	大平 忠一		
JHAオフィシャル				

得点(G), 警告(W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR) 特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール No. 20

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9/ (13日(木))・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	D-b
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	(少年)
	B	福井市体育館	性別	男子	(女子)
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	(一回戦)	二回戦
	(D)	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
兵庫県			宮城県		
得点合計	小計		小計		得点合計
23	14		前半		16
	9		後半		
			第1延長前半		
			第1延長後半		
			第2延長前半		
			第2延長後半		
		7mTC			

### 戦評

大会初日、女子一回戦。  
先制は兵庫県。反則から7mTを獲得し、落ち着いて得点。両チームともに堅守で得点的にはスローな立ち上がりとなる。序盤から中盤にかけて両チームの得点要因は、セットでのOFがメイン。しばらくゲームは一進一退の攻防が続き、均衡が保たれるも、中盤から宮城県のシュートミスが連続。シュートミスを機に兵庫県が速攻を繰り返しリードを奪い始める。そして終盤は宮城県のDFの集中が切れる場面が多く、前半を兵庫県リードの14-8で折り返す。  
エンドが変わった後半、宮城県は積極的にOFを仕掛け、攻勢に出る。しかし兵庫県の好守に阻まれ、なかなか得点を生み出せず拮抗した展開となる。なかなか得点機が作れない宮城県は、タイムアウトで打開を図るも転換契機とならず、兵庫県にリードを許したまま終盤へ。  
結局前半のリードを保ち、一度も追いつかれることなく、兵庫県が23-16で粘る宮城県を撃破した。

記載者氏名	渡辺智典
送信日時	月 日 ( ) :
送信者署名	